

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和2年12月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和2年12月（大気質、水質）の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	12月1日～31日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	12月8日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

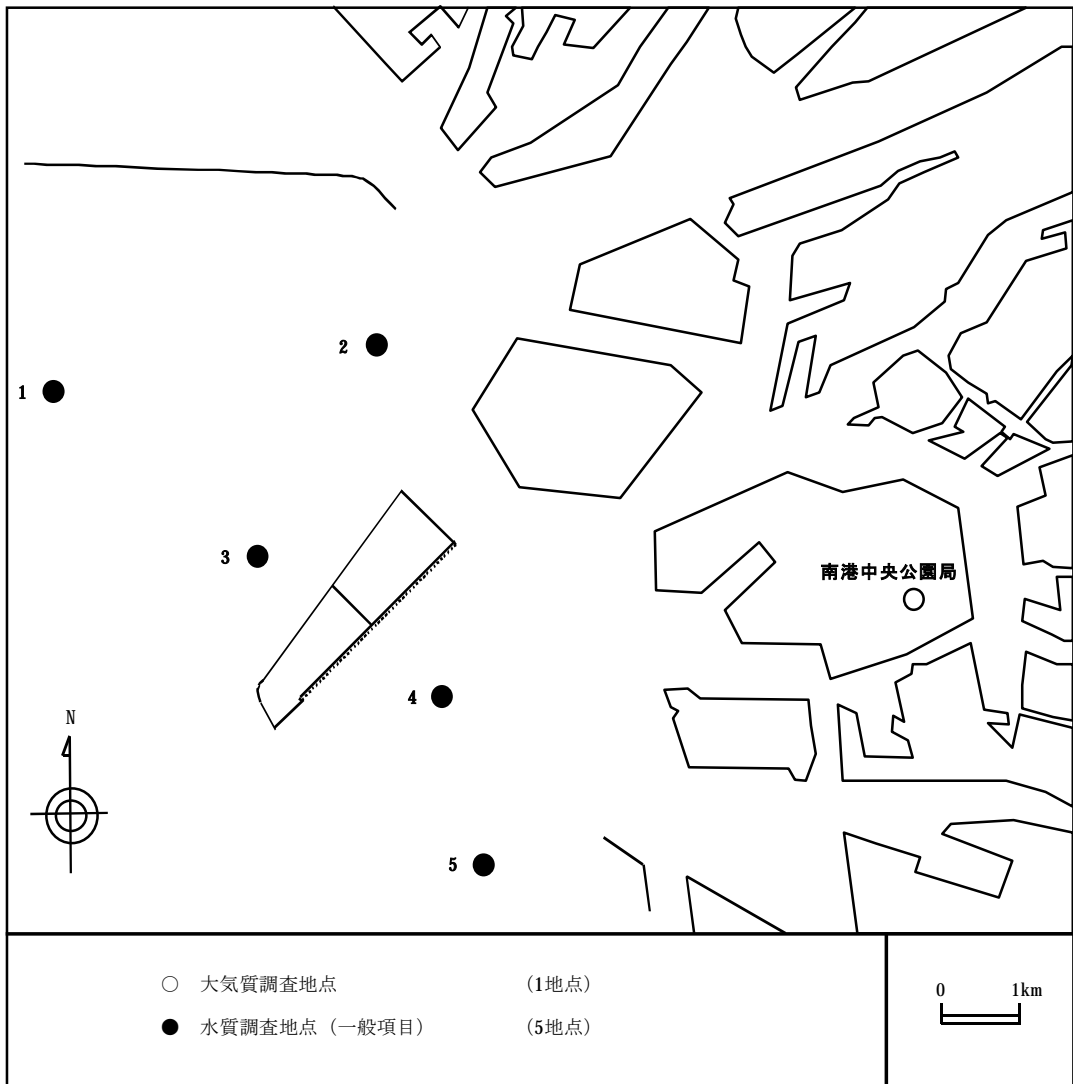
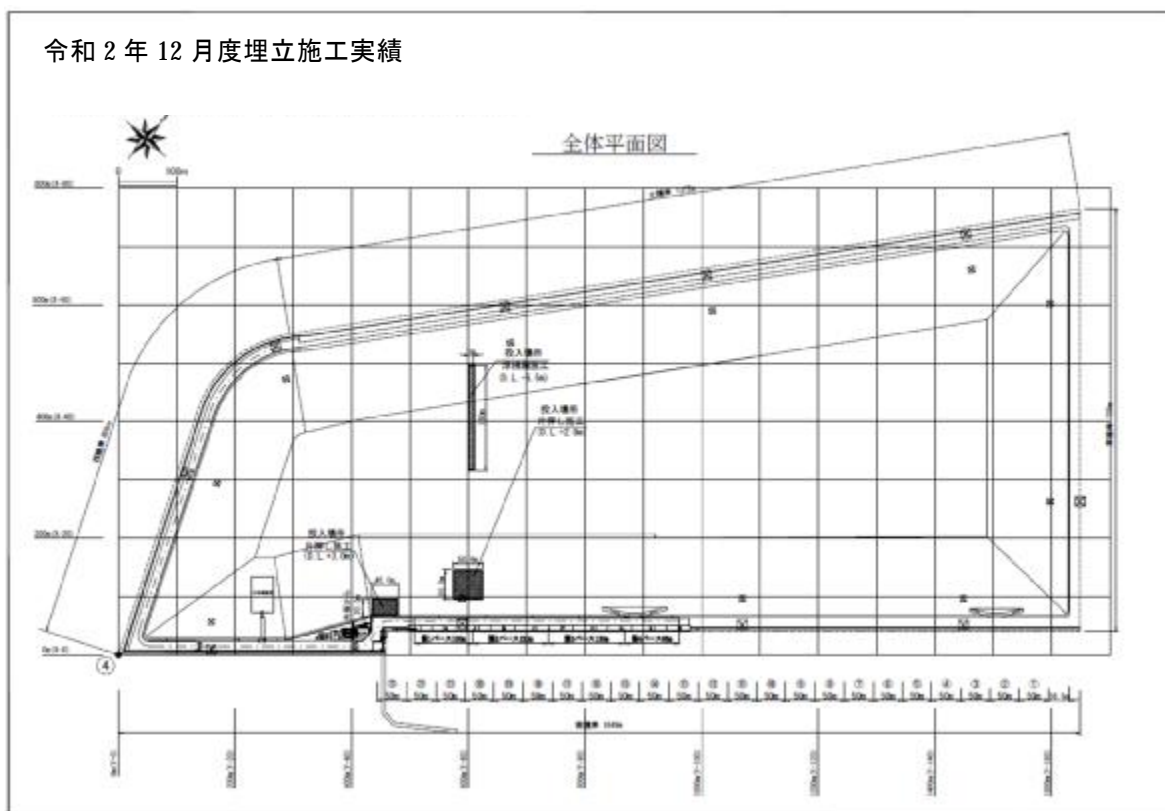


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

令和2年12月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
5,836,529	41.8

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

- 1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】
二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.004ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.006ppm、1時間値の最高値は 0.010ppm であり、環境基準値を下回っていた。
- 2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】
二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.023ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.048ppm であり、環境基準値を下回っていた。
- 3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.013mg/m³ であった。また、日平均値の最高値は 0.034mg/m³、1時間値の最高値は 0.049mg/m³ であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

- 1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】
水素イオン濃度 (pH) は上層、下層とも 8.0～8.1 の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。
- 2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】
化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.4～2.7mg/L、下層で 1.6～2.2mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。
- 3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】
溶存酸素量 (DO) は上層で 7.4～8.4mg/L、下層で 5.3～8.0mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。
- 4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】
全窒素 (T-N) は上層で 0.39～0.72mg/L、下層で 0.25～0.44mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。
環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 2 (0.72mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 0.46～2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全燐 (T-P) は上層で **0.035~0.068mg/L**、下層で **0.029~0.043mg/L** の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 **2 (0.068mg/L)** であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 **12** 年度) は上層で **0.021~0.15mg/L** であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層でいずれも **2 度(カリン)**、下層で **2~3 度(カリン)** の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層でいずれも **2mg/L**、下層で **1~3mg/L** の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で **2.7~5.6 μg/L**、下層で **0.6~2.7 μg/L** の範囲であった。

《 参考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m³ 以下であること。

(2) 水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)	検出されないこと
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全燐 (T-P)	0.05mg/L 以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が **75%**以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「**75%**水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ **0.75×n** 番目（**n** は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって **75%水質値**（**0.75×n** 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち **75%**以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成 12 年度・水質（一般項目））

項目		区分	事業実施前調査 (平成 12 年度・調査地点 1~5)	
			最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ~ 8.6 (13/60)	-	
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/60)	-	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ~ 4.9 (34/60)	3.2 ~ 3.9 (5/5)	
	下層	1.2 ~ 3.6 (4/60)	2.0 ~ 2.2 (0/5)	
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ~ 14 (0/60)	8.6 ~ 9.8	
	下層	0.6 ~ 11 (14/60)	6.2 ~ 6.9	
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ~ 2.1	0.91 ~ 1.1 (5/5)	
	下層	0.29 ~ 0.82	0.44 ~ 0.49 (0/5)	
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ~ 0.15	0.061 ~ 0.098 (5/5)	
	下層	0.020 ~ 0.25	0.038 ~ 0.063 (1/5)	

- 注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点 1~5 における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準値を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小~最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における 75% 値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表 [令和2年12月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	2
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10ng/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.20ng/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [令和2年12月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (火)	0.005	0.006
	2 (水)	0.005	0.008
	3 (木)	0.005	0.006
	4 (金)	0.005	0.006
	5 (土)	0.005	0.007
	6 (日)	0.005	0.007
	7 (月)	0.006	0.010
	8 (火)	0.005	0.006
	9 (水)	0.005	0.006
	10 (木)	0.006	0.008
別	11 (金)	0.005	0.008
	12 (土)	0.003	0.005
	13 (日)	0.003	0.005
	14 (月)	0.003	0.005
	15 (火)	0.002	0.003
	16 (水)	0.003	0.004
	17 (木)	0.002	0.003
	18 (金)	0.003	0.005
	19 (土)	0.003	0.004
	20 (日)	0.002	0.003
値	21 (月)	0.003	0.004
	22 (火)	0.003	0.006
	23 (水)	0.004	0.005
	24 (木)	0.004	0.008
	25 (金)	0.003	0.004
	26 (土)	0.003	0.005
	27 (日)	0.003	0.005
	28 (月)	0.004	0.005
	29 (火)	0.003	0.005
	30 (水)	0.002	0.004
	31 (木)	0.002	0.003
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		742	
月平均値 (ppm)		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.010	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [令和2年12月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (火)	0.019	0.147
	2 (水)	0.029	0.073
	3 (木)	0.031	0.133
	4 (金)	0.004	0.011
	5 (土)	0.011	0.042
	6 (日)	0.004	0.014
	7 (月)	0.026	0.093
	8 (火)	0.006	0.049
	9 (水)	0.012	0.037
	10 (木)	0.027	0.070
別	11 (金)	0.032	0.100
	12 (土)	0.013	0.051
	13 (日)	0.002	0.006
	14 (月)	0.004	0.009
	15 (火)	0.004	0.006
	16 (水)	0.004	0.007
	17 (木)	0.007	0.026
	18 (金)	0.004	0.009
	19 (土)	0.006	0.028
	20 (日)	0.002	0.002
値	21 (月)	0.018	0.085
	22 (火)	0.035	0.212
	23 (水)	0.009	0.051
	24 (木)	0.065	0.118
	25 (金)	0.006	0.042
	26 (土)	0.004	0.013
	27 (日)	0.012	0.044
	28 (月)	0.021	0.088
	29 (火)	0.029	0.125
	30 (水)	0.003	0.011
	31 (木)	0.002	0.004
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (ppm)		0.015	
日平均値の最高値 (ppm)		0.065	
1時間値の最高値 (ppm)		0.212	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [令和2年12月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (火)	0.030	0.048
	2 (水)	0.036	0.046
	3 (木)	0.025	0.041
	4 (金)	0.020	0.035
	5 (土)	0.022	0.036
	6 (日)	0.025	0.045
	7 (月)	0.034	0.053
	8 (火)	0.017	0.050
	9 (水)	0.037	0.056
	10 (木)	0.040	0.050
別	11 (金)	0.037	0.056
	12 (土)	0.026	0.048
	13 (日)	0.010	0.022
	14 (月)	0.014	0.027
	15 (火)	0.010	0.018
	16 (水)	0.011	0.017
	17 (木)	0.016	0.036
	18 (金)	0.015	0.026
	19 (土)	0.016	0.036
	20 (日)	0.007	0.012
値	21 (月)	0.024	0.042
	22 (火)	0.033	0.061
	23 (水)	0.026	0.046
	24 (木)	0.048	0.058
	25 (金)	0.016	0.038
	26 (土)	0.017	0.040
	27 (日)	0.029	0.047
	28 (月)	0.033	0.048
	29 (火)	0.035	0.053
	30 (水)	0.012	0.031
	31 (木)	0.005	0.009
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (ppm)		0.023	
日平均値の最高値 (ppm)		0.048	
1時間値の最高値 (ppm)		0.061	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		2	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [令和2年12月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (火)	0.050	61.0	0.195
	2 (水)	0.065	55.3	0.116
	3 (木)	0.056	44.4	0.173
	4 (金)	0.024	81.7	0.042
	5 (土)	0.033	67.0	0.075
	6 (日)	0.029	84.7	0.059
	7 (月)	0.060	56.3	0.136
	8 (火)	0.023	75.6	0.099
	9 (水)	0.049	75.8	0.086
	10 (木)	0.066	59.8	0.106
別	11 (金)	0.069	53.9	0.148
	12 (土)	0.039	65.9	0.094
	13 (日)	0.013	81.8	0.028
	14 (月)	0.018	78.8	0.036
	15 (火)	0.014	74.4	0.023
	16 (水)	0.014	74.6	0.024
	17 (木)	0.023	68.3	0.057
	18 (金)	0.019	79.0	0.034
	19 (土)	0.021	73.8	0.064
	20 (日)	0.009	77.1	0.014
値	21 (月)	0.042	56.9	0.127
	22 (火)	0.069	48.4	0.273
	23 (水)	0.035	73.5	0.096
	24 (木)	0.113	42.2	0.166
	25 (金)	0.022	73.2	0.080
	26 (土)	0.021	81.0	0.053
	27 (日)	0.041	70.5	0.074
	28 (月)	0.054	61.2	0.135
	29 (火)	0.064	55.3	0.160
	30 (水)	0.015	79.1	0.041
	31 (木)	0.008	69.2	0.013
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		740		
月平均値 (ppm)		0.038		
日平均値の最高値 (ppm)		0.113		
1時間値の最高値 (ppm)		0.273		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		61.6		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(月)平均値NO}_2 / (\text{NO} + \text{NO}_2) =$$

(NO 及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO 及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [令和2年12月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (火)	0.010	0.018
	2 (水)	0.014	0.023
	3 (木)	0.013	0.030
	4 (金)	0.006	0.012
	5 (土)	0.012	0.028
	6 (日)	0.014	0.027
	7 (月)	0.018	0.034
	8 (火)	0.018	0.030
	9 (水)	0.015	0.036
	10 (木)	0.022	0.034
別	11 (金)	0.025	0.049
	12 (土)	0.020	0.026
	13 (日)	0.015	0.023
	14 (月)	0.009	0.019
	15 (火)	0.004	0.007
	16 (水)	0.004	0.010
	17 (木)	0.005	0.013
	18 (金)	0.007	0.012
	19 (土)	0.008	0.014
	20 (日)	0.004	0.006
値	21 (月)	0.007	0.012
	22 (火)	0.017	0.029
	23 (水)	0.020	0.030
	24 (木)	0.034	0.044
	25 (金)	0.015	0.037
	26 (土)	0.010	0.017
	27 (日)	0.016	0.023
	28 (月)	0.015	0.030
	29 (火)	0.023	0.033
	30 (水)	0.008	0.021
	31 (木)	0.004	0.007
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		741	
月平均値 (mg/m ³)		0.013	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.034	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.049	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第7号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）[令和2年12月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (火)	0.6	1.1	NW, ESE	CALM
	2 (水)	0.8	1.5	ESE	ESE
	3 (木)	1.2	3.0	W	NW
	4 (金)	0.8	2.2	NW	NW
	5 (土)	0.8	1.8	S	NNE
	6 (日)	0.6	1.1	ESE	ESE, CALM
	7 (月)	0.8	1.9	WNW	WNW
	8 (火)	1.2	2.5	W	WNW
	9 (水)	0.6	1.7	SE	CALM
	10 (木)	0.7	1.5	ESE	NE, WNW, CALM
別	11 (金)	0.7	1.7	SSW	ESE
	12 (土)	0.9	3.0	WNW	WNW
	13 (日)	1.6	2.9	WNW	WNW
	14 (月)	2.5	4.7	WNW	WNW
	15 (火)	3.1	5.1	WNW	WNW
	16 (水)	3.8	5.5	WNW	WNW
	17 (木)	1.8	3.4	WNW	WNW
	18 (金)	2.2	3.8	WNW	WNW
	19 (土)	1.4	3.8	WNW	NW
	20 (日)	1.1	2.1	NW	WNW
値	21 (月)	1.4	3.5	WSW	WNW
	22 (火)	0.8	2.1	WNW	WNW, CALM
	23 (水)	1.0	1.9	WSW	SW
	24 (木)	0.5	1.3	ESE	CALM
	25 (金)	2.4	4.9	WNW	WNW
	26 (土)	1.6	3.2	WNW	WNW
	27 (日)	0.6	1.3	WSW	CALM
	28 (月)	0.8	2.1	ESE	CALM
	29 (火)	0.7	1.6	ESE	CALM
	30 (水)	2.7	7.3	WSW	WNW
	31 (木)	3.5	5.0	WNW	WNW
測定時間（時間）		744			
月平均風速（m/s）		1.4			
月最大風速（m/s）		7.3			
月最多風向（16方位）		WNW			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

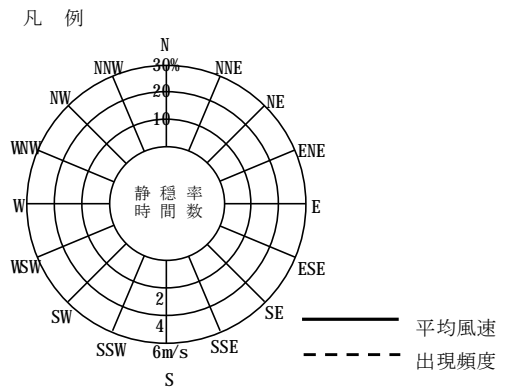
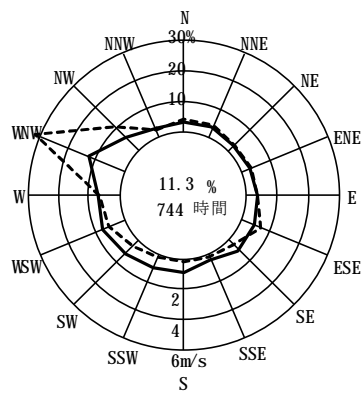
2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和2年12月分]

方位 項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WWW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度数	30	22	23	26	49	14	6	6	10	19	41	50	231	81	20	32	84	744
頻度 (%)	4.0	3.0	3.1	3.5	6.6	1.9	0.8	0.8	1.3	2.6	5.5	6.7	31.0	10.9	2.7	4.3	11.3	-
平均風速 (m/s)	0.7	0.5	0.6	0.7	0.9	0.9	0.4	0.9	0.9	1.2	1.5	1.4	2.5	1.2	0.6	0.7	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和2年12月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[令和2年12月分]

調査日：令和2年12月8日

項目	調査点					最小値 ~ 最大値	平均値	
	1	2	3	4	5			
時刻	10:41	11:05	10:17	9:52	9:29	-	-	
透明度 [m]	4.0	2.8	4.0	2.9	3.0	2.8 ~ 4.0	3.3	
水温 [°C]	16.4	16.3	16.1	16.9	16.5	16.1 ~ 16.9	16.4	
	17.9	18.0	18.1	18.2	18.3	17.9 ~ 18.3	18.1	
塩分 [-]	30.7	28.4	29.8	30.8	30.4	28.4 ~ 30.8	30.0	
	31.9	31.0	31.4	31.3	32.3	31.0 ~ 32.3	31.6	
濁度 [度(カリン)]	2	2	2	2	2	2 ~ 2	2	
	3	3	3	2	3	2 ~ 3	3	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	2	2	2	2	2	2 ~ 2	2	
	2	2	3	1	2	1 ~ 3	2	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.0	8.1	8.1	8.1	8.1	8.0 ~ 8.1	-	
	8.0	8.0	8.1	8.1	8.0	8.0 ~ 8.1	-	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	2.4	2.7	2.4	2.6	2.6	2.4 ~ 2.7	2.5	
	1.9	2.1	2.1	2.2	1.6	1.6 ~ 2.2	2.0	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	7.4	8.4	8.3	8.2	8.1	7.4 ~ 8.4	8.1
	飽和度 [%]	6.6	5.3	8.0	6.6	6.1	5.3 ~ 8.0	6.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	91	102	101	102	100	91 ~ 102	99	
	84	68	102	85	79	68 ~ 102	84	
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.43	0.72	0.48	0.39	0.53	0.39 ~ 0.72	0.51	
	0.28	0.44	0.35	0.31	0.25	0.25 ~ 0.44	0.33	
全燐 (T-P) [mg/L]	0.040	0.068	0.040	0.035	0.037	0.035 ~ 0.068	0.044	
	0.031	0.043	0.032	0.029	0.029	0.029 ~ 0.043	0.033	
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]	2.7	5.5	4.8	5.6	5.4	2.7 ~ 5.6	4.8	
	0.6	2.6	1.8	2.7	0.9	0.6 ~ 2.7	1.7	

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
